

《仕様比較表》

仕様		形名	MELSEC-AnSシリーズ	MELSEC-Qシリーズ			
			A1S68AD	Q68AD-G			
アナログ入力	電圧	DC-10~0~+10V(入力抵抗1MΩ以上)					
	電流	DC0~20mA(入力抵抗250Ω)					
デジタル入力		16ビット符号付バイナリ	16ビット符号付バイナリ (通常分解能モード:-4096~4095、 高分解能モード:-12288~12287、-16384~16383)				
	スケール機能 使用時	—	16ビット符号付バイナリ (-32768~32767)				
入出力特性	アナログ入力	デジタル出力	通常分解能モード	高分解能モード			
			デジタル出力値	分解能	デジタル出力値	分解能	
	0~10V	0~4000	0~4000	2.5mV	0~16000	0.625mV	
	-10~10V	-2000~2000		1.25mV	0~12000	0.416mV	
	0~5V または 0~20mA	0~4000	1.0mV	0.333mV			
1~5V または 4~20mA	0~4000	1~5V (拡張モード)	-1000~4500	1.0mV	-3000~13500	0.333mV	
最大分解能	アナログ入力	デジタル出力	通常分解能モード	高分解能モード			
			デジタル出力値	分解能	デジタル出力値	分解能	
	0~10V	2.5mV	0~4000	5μA	0~12000	1.66μA	
	-10~10V	5mV		4μA		1.33μA	
	0~5V	1.25mV	4~20mA (拡張モード)	-1000~4500	4μA	-3000~13500	1.33μA
	1~5V	1mV	ユーザレンジ 設定	-4000~4000	1.37μA	-12000~12000	1.33μA
0~20mA	5μA						
総合精度	基準精度(※1)	±1%以内(デジタル出力値±40)		±0.1% 通常分解能モード:±4digit(※2) 高分解能モード(0~10V、-10~10V):±16digit(※2) 高分解能モード(上記レンジ以外):±12digit(※2)			
	温度係数(※3)	—		±71.4ppm/°C(0.00714%/°C)			
最大変換速度(サンプリング周期(※4))		0.5ms/1チャンネル(※6)		10ms/1チャンネル			
応答時間(※5)		—		20ms			
絶対最大入力		電圧:±35V 電流:±30mA		電圧:±15V 電流:±30mA			
アナログ入力点数		8チャンネル/1ユニット					
絶縁方式	入力端子-シーケンス電源間	フォトカプラ絶縁		トランス絶縁			
	アナログ入力チャンネル間	非絶縁		トランス絶縁			
入出力占有点数		32点		16点			
接続方式		20点端子台		40ピンコネクタ			
内部消費電流(DC5V)		0.4A		0.46A			

※1:オフセット・ゲイン設定時の周囲温度における精度

※2:digitはデジタル値を示す

※3:温度変化1°Cあたりの精度

※4:A/D変換値が更新される周期

※5:入力信号がQ68AD-G内部のADコンバータに到達するまでの時間

※6:1チャンネルでも平均処理を設定したチャンネルがある場合、全チャンネルに対し1ms/チャンネルとなる。

(注)4. は、MELSEC-Qシリーズのユニット仕様が接続する機器、設備の仕様を満たすことを確認してください。

5.仕様比較表に掲載されていない詳細仕様、および一般仕様に関しては、ご使用になるユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。尚、MELSEC-AnSシリーズとMELSEC-Qシリーズで仕様が異なる部分は、置き換える上で仕様の制限を受けるところです。接続機器の仕様をご確認ください。

●プログラム上の注意

(1)A1S68ADとQ68AD-Gでは、入出力信号(X、Y)およびバッファメモリアドレスの割付けが異なるため、シーケンスプログラムの変更が必要です。

(2)A1S68ADにおいてディップスイッチで設定していた入力レンジは、Q68AD-Gではインテリジェント機能ユニットスイッチ設定にて行います。